



# みやこ



今回の表紙は徳永サロン・  
ケア・トランポリン交流会です。  
裏面のがんばっちょるも  
ご覧ください。

3月定例会の結果報告	2~8P
議会の活動報告	9P
4名の議員が町政を問う	10~14P
補選結果 議席番号	15P
町内の頑張っている団体を紹介	16P

# 令和4年度 一般会計予算 111億3850万円

令和4年度当初予算は、議員全員で構成する予算決算常任委員会において、3月7～9日の3日間、集中的に審議し、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

令和4年度一般会計予算は、111億3850万円で、昨年度と比較して8億6150万円の減額となっています。

4月に町長選挙が実施されることから政策的経費や新規の施策等を見送っており、それに伴う減です。今年度は、義務的経費、経常的経費や継続的経費などを中心とした「骨格予算」となっています。主な事業の内容を要約し報告します。

## 令和4年度 各会計別当初予算額

会計別	(千円) (%)	
	予算額	前年比
一般会計	11,138,500	92.8
特別会計	6,669,364	100.0
国民健康保険事業	2,446,613	102.2
後期高齢者医療	401,701	105.0
介護保険事業	2,760,396	102.0
住宅新築資金等事業	3,079	78.0
土地取得	250	86.2
水道事業		
収益的収支	532,156	100.7
資本的収支	193,548	58.6
下水道事業		
収益的収支	282,200	101.9
資本的収支	45,513	115.0
犀川財産区管理会	634	95.9
城井財産区管理会	3,274	99.6

## 令和4年度 一般会計当初予算性質別

性質別	(千円) (%)	
	予算額	前年比
人件費	1,959,463	98.5
扶助費	1,774,927	101.7
公債費	1,127,421	106.0
普通建設事業費	1,329,990	61.3
災害復旧事業費	47,625	82.6
物件費	1,857,635	95.5
補助費等	1,543,260	137.2
繰出金	1,215,372	76.9
その他	282,807	87.0
合計	11,138,500	92.8

## 主な新規事業

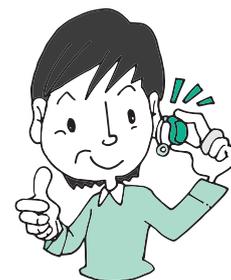
### 補聴器購入費助成補助金

(担当課：保険福祉課)

高齢者の補聴器購入費を助成（上限：2万円）

<対象者の要件>

- ①町在住の65歳以上
- ②住民税非課税世帯
- ③障害者手帳（聴力）の交付を受けていない
- ④専門医の診察で補聴器が必要との診断を受けた
- ⑤管理医療機器の補聴器を購入予定など



予算額：40万円

## 小児・若年がん患者在宅療養生活支援事業費補助金

(担当課:子育て・健康支援課)

在宅で生活する小児・若年のがん患者の生活支援  
在宅サービス等の利用に係る費用を助成 (上限:月5万4千円)

<対象者の要件>

- ①町在住の40歳未満の者
- ②末期がん患者
- ③在宅療養上の生活支援及び介護が必要な者
- ④他事業で同様のサービスを受けることができない
- ⑤滞納がない世帯



**予算額: 194万4千円**

## アピランスケア推進事業費補助金

(担当課:子育て・健康支援課)

がん患者及びがん経験者の社会参加の促進、療養生活の質の向上  
医療用ウィッグ等(上限:2万円)、補整具等(上限:1万円)の購入を助成

<対象者の要件>

- ①町在住者
- ②がんの治療を受けたまたは受けている
- ③世帯の市町村民税の所得割課税年額が23万5千円未満
- ④滞納がない世帯

～アピランス(外見)ケアとは～

医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア

**予算額: 30万円**

## じゃぶち森のビレッジ トイレ改修事業

(担当課:観光まちづくり課)

19台を温水洗浄便座に改修

**予算額: 170万円**



## 消防車両購入事業

(担当課:総務課)

普通積載車 1台(第6分団第2部)

**予算額: 815万9千円**



令和4年第1回定例会を3月2日から3月14日までの13日間にわたり開催しましたので、その議決結果について報告します。

## 令和4年第1回定例会議案議決結果及び議員別賛否一覧表

議案名	議員名	肥喜里雄二	柿野正喜	中山茂樹	小田勝彦	中尾昌廣	浦山公明	大東英壽	柿野義直	原田和美	熊谷みえ子	飯本秀夫	議決結果
専決処分の承認を求めることについて (令和3年度みやこ町一般会計補正予算(第8号))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
専決処分の承認を求めることについて (令和3年度みやこ町一般会計補正予算(第9号))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
みやこ町農業委員会委員の任命について (藤河孝俊氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町農業委員会委員の任命について (村上高茂氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町農業委員会委員の任命について (下田滋之氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町農業委員会委員の任命について (桃井俊雄氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町農業委員会委員の任命について (松岡英隆氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町農業委員会委員の任命について (白川喜作氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町農業委員会委員の任命について (白川和代氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町農業委員会委員の任命について (富永美由紀氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町農業委員会委員の任命について (田中利夫氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町農業委員会委員の任命について (福森猛氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	同意
みやこ町農業委員会委員の任命について (九十九実氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町農業委員会委員の任命について (持永貞秀氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町農業委員会委員の任命について (嶋田光雄氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (吉竹次男氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任
権利の放棄について(8件)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町あらゆる差別の撤廃をめざす人権擁護条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
みやこ町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町農業共同作業所基金条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町森林環境譲与税基金条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町農業振興施設の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町農業共同作業所の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度みやこ町一般会計補正予算(第10号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度みやこ町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度みやこ町土地取得特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度みやこ町一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	可決
令和4年度みやこ町国民健康保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	可決

議長は、採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席。

議案名	肥喜里雄二	柿野正喜	中山茂樹	小田勝彦	中尾昌廣	浦山公明	大束英壽	柿野義直	原田和美	熊谷みえ子	飯本秀夫	議決結果
令和4年度みやこ町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	可決
令和4年度みやこ町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	可決
令和4年度みやこ町住宅新築資金等事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
令和4年度みやこ町土地取得特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度みやこ町犀川財産区管理会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度みやこ町城井財産区管理会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度みやこ町水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
令和4年度みやこ町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
地域医療を守り、医療・介護・福祉、公衆衛生の拡充を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議長は、採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席。

## 国に意見書を提出しました。

### 地域医療を守り、医療・介護・福祉、公衆衛生の拡充を求める意見書

2年を超す「新型コロナウイルス感染症」への対応に直面し、医師・看護師をはじめとした人員不足、医療機器不足の中で、いままでに経験のない困難な事態に直面し、あらためて医療・介護・福祉の拡充が、私たちが安心して暮らしていく上で重要であることが判りました。これまでの効率優先の医療提供体制の再編・縮小や、医師・看護師をはじめとする医療従事者の抑制政策。そして感染症対策の要となる保健所を減らしてきた日本の医療・社会保障政策があり、そのことが医療現場に多大な混乱と苦難をもたらし、国民のいのちを危うくしていると言っても過言ではありません。

21世紀に入り、わずか20年の間にSARS、新型インフルエンザ、MERS、そして今回の新型コロナウイルスと、新たなウイルス感染とのたたかいは短い間隔で求められ、今後も新たなウイルス感染への対応が必要になることは明らかです。

新型コロナウイルス感染対策の教訓を経て、国民のいのちと健康、くらしを守り、そして新たなウイルス感染や自然災害などの事態の際に経済活動への影響を最小限に抑え込むためにも、医療・介護・福祉、そして公衆衛生施策の拡充は喫緊の課題です。今の段階で国がやることは地域医療構想に見る病床の整理・縮小ではなく、だれもが安心して医療をうけることができる環境を整えることです。安全・安心の医療を実現するためにも、下記の事項について国に要望します。

- 1 今般の新型コロナウイルス感染症への引き続きの対応のためにも、公立・公的病院の再編統合を見直し、地域医療構想計画もいったん中止すること。
- 2 近年繰り返し発生する新型感染症の危機や対応する病床の設置等の体制の強化を行い、医師・看護師・介護職・保健師等の大幅な処遇改善をはかり、安定的確保に向け政策の抜本的な見直しをすること。

議案に対する討論

議案第11号 みやこ町あらゆる差別の撤廃をめざす人権擁護条例の一部を改正する条例の制定について

【反対討論】 12番 熊谷みえ子議員

消防車が入れないなど、劣悪な生活環境だった旧同和地区には、33年間で16兆円以上かけた特別事業もあり、差別を背景とする格差はあります。地区内外の交流もすすんでいません。同和地区を取り巻く状況は大きく変化し、同和事業を続けると逆に住民間の「垣根」をつくり「逆差別」を生み、差別解消に有効ではないことは、当時の総務省も説明しています。同和事業の特別法は、役割を終え、2002年3月をもって失効しています。

「部落問題をはじめとした」と、ことさら強調することは歴史に逆行するものと言えます。

「部落(同和)問題」について、定義もなしに「部落差別」の解消を掲げ、自治体に「調査」「教育・啓発」

を押し付けるものとなっています。

法は「差別の実態調査」を国や自治体に要請します。しかし、特別法の最終で「同和地区」「同和関係者」という行政上の概念は消滅しています。「調査」は差別が根深く存在しているとの誤った理解を国民に広げ、プライバシーを侵害し、特定の地域と住民を「部落」と示唆し、住民の平穏な社会生活を侵害します。すでに、行政上、「同和地区」はどこにもありません。こうした中で、行政が旧身分や旧同和地区を特定することは、それ自身が重大な人権侵害になります。



議案第20号 令和4年度みやこ町一般会計予算

【賛成討論】 3番 柿野正喜議員

議案第20号について賛成討論を行います。

令和4年度みやこ町一般会計当初予算案には選挙費として、負担金・補助及び交付金4,836,000円(町長への立候補者708,990円・議員への立候補者683,456円)が計上されています。この補助金は公職選挙法及び令和2年12月12日施行の町条例に基づき初めての予算化で各立候補者へ選挙費用の一部を交付するものです。全国的に町村長及び議会議員への立候補者が低迷しており、選挙に係る経費を補助することで立候補の動機付けの一つにするものです。

言うまでもなく議会は町行政の根幹である町の法律と言える条例の審査、制定、執行を様々な視点から意見、議論を交わし町民の安心、安全な暮らしの構築に寄与しなければなりません。ご案内のとおりみやこ町議会も高齢化が進んでおり現在12人中65歳以上が11人、内70歳以上が私

を含め8人で高齢化率は実に98.6%です。議員構成に高齢化率を引用するのは、いささかなじまないかもしれませんが、議会の活性化、改革には熟年・若者・女性等多様な人材は重要な要素であります。いみじくも4月に執行される町長選挙に二人、議員補欠選挙には定員2人に対し5人が立候補の予定とのことですが、どなたにも補助金を有効に活用されることを期待し賛成討論と致します。



# 委員会審査報告

3月定例会で総務産業・予算決算常任委員会に付託された  
主な議案の審査概要を報告します。

## 総務産業常任委員会(3月7日)

### 権利の放棄について

みやこ町住宅新築資金等貸付金事業の、住宅新築資金、住宅改修資金及び宅地取得資金に係る債権について、回収の見込みがないため、請求権を放棄するもの。昭和52年度から昭和61年度に貸し付けた計8件の債権を放棄する。

### みやこ町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

会計年度任用職員が育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に関する措置等を規定。育児休業の取得要件を緩和するもの。

### 町の育児休業の実績と、整備に関する措置の今後の方針は。

**A** 令和2年度実績は、4人。今後、会計年度任用職員が取得しやすいよう

に子育て支援ハンドブックを作成中である。

### みやこ町職員の給与に関する条例の一部改正

令和3年の人事院勧告に伴う職員の期末手当の支給割合及び一時間当たりの給与の算出方法を国家公務員に準拠していたものから労働基準法に基づくものに改正。

### みやこ町あらゆる差別の撤廃をめざす人権擁護条例の一部改正

国、県、町の役割分担を明記する。差別に関する相談への対応、啓発に関する規定を追加。

### みやこ町国民健康保険税条例の一部改正

少子化対策として、子育て世帯の経済的負担の観点により、未就学児の被保険者均等割を2分の1に減額するもの。

### 減額となる金額の概算は。

**A** 町における影響額について、令和3年度の当初課税時点で、対象者が108人、金額で約80万円。このうち国が2分の1、県が4分の1を負担するので、町の負担は20万円程度となる予想である。

### みやこ町農業振興施設の指定管理者の指定

大豆振興施設、農産物集出荷加工施設ほか4ヶ所の指定管理を行うもの。

指定先  
福岡京築農業協同組合  
指定期間  
令和4年4月1日～  
令和9年3月31日

### みやこ町農業共同作業所の指定管理者の指定

豊津ライスセンター、犀川育苗センターほか5ヶ所の指定管理を行うもの。

指定先  
福岡京築農業共同組合  
指定期間  
令和4年4月1日～  
令和9年3月31日



予算決算常任委員会  
(3月7、8、9日)

令和3年度みやこ町一般会計補正予算

**Q** 18歳以下の臨時特別給付金について、家計急変対象者の把握はできていますか。

**A** 1月に確認書を送付し、返送されたものについて給付することとしています。2月10日に2200世帯に給付しました。また、3月10日に885世帯に給付の見込みです。

**Q** あいのりタクシーの補助金額の大幅な減額補正の要因は。

**A** 令和2年度まで運行時間について補助していた。令和3年度からメーターの距離に応じて補助することとしたため。

(参考・利用人数)

令和2年度 1466人  
令和3年度 1729人



**Q** 学校給食地場産農産物利用促進補助金について、350万円減額(補正)の理由は。

**A** (概要) 農家が生産した農産物を購入した場合の補助金。(理由) 実績が昨年に比べ減少した。見込んでいたほどの購入がなかったため。

**Q** 消防団員の退職金の見直しについて、今後の見直しは。

**A** 消防団の再編と併せて検討している。

**Q** 再編が進んでいない。団員の管理。出動の状況はどのように把握しているか。

**A** 出動については、届出をさせていただき把握している。



令和4年度みやこ町一般会計予算

**Q** みやこ町特別職報酬等審議会を開催していない。

**A** 一度開催を計画したが、コロナの急拡大によりできなかった。新年度早々に開催する予定。

**Q** 電気代が大きく下がっているが原因は。

**A** 入札の結果である。

**Q** 電算管理費について、システム共通の話が出ているが、今後の対応は。

**A** システムの標準化、行政手続きのオンライン対応等々で、国からの補助制度があるので、それらを活用し進めていきたい。

**Q** 窓口でペイペイが導入されたが、その他のサービスの活用方針は。

**A** auペイなど、その他のサービスの拡充について今後検討する。

**Q** 産業祭等イベントのコロナ禍におけるあり方を検討し、開催すべきと思うが。

**A** アフターコロナでの開催を考えている。2年が経過し、対策が見えてきている部分もあるので、各実行委員会と相談し検討していきたい。

**Q** ハワイへの海外ホームステイ事業について、見直しが必要な時期なのではないか。オンライン開催もできると思うが。

**A** ご指摘のとおりであるが、事業の成果は大きいと考えるので、今後検討する。

**Q** ユータウン犀川への観光案内所移転の計画の進展は。

**A** 豊津に残して欲しいという声もあるので、もう少し協議が必要と考えている。

**Q** デジタル化における高齢者への対応。パソコンやスマホがない世帯などの対応は。

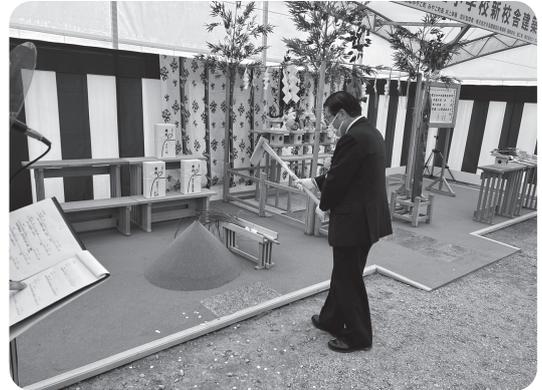
**A** 高齢者向けに、はじめてのスマホ教室を開催する予定。町もデジタル化が必要。他市町村に先駆けてDX(デジタルトランスフォーメーション)を進めていきたい。

# 議会の活動を報告します!

## 活動報告

1月から3月までの議会及び議長の活動を報告します。

月 日	件 名
1月7日(金)	総務産業常任委員会
	京築広域圏消防本部点検式
1月11日(火)	豊津地区小学校地鎮祭
1月13日(木)	町村議会議員研修会
1月17日(月)	第1回福岡県後期高齢者医療広域連合議員選挙区連絡協議会の事前打ち合わせ
1月18日(火)	福岡県町村議会議長会 第4回理事会
1月24日(月)	全員協議会
1月26日(水)	監査委員からの令和4年1月期出納検査結果報告
1月31日(月)	京築広域市町村圏事務組合メディカルセンター委員会
2月7日(月)	みやこ町社会福祉協議会 第7回理事会
	京築広域市町村圏事務組合消防委員会
2月8日(火)	全国市議会議長基地協議会 役員選考委員会及び第85回総会の書面開催
2月14日(月)	京築広域市町村圏事務組合組合議会定例会
2月16日(水)	行橋市・みやこ町清掃施設組合議会定例会
2月21日(月)	第1回福岡県後期高齢者医療広域連合議員選挙区連絡協議会の書面表決
2月22日(火)	福岡県町村議会議長会定期総会の書面開催
2月25日(金)	監査委員からの令和4年2月期出納検査結果報告
3月1日(火)	みやこ町社会福祉協議会 第8回理事会
	京築地区水道企業団議会定例会
3月22日(火)	行橋市長の就任挨拶
3月25日(金)	第2回福岡県後期高齢者医療広域連合議員選挙区連絡協議会
3月28日(月)	監査委員からの令和4年3月期出納検査結果報告
3月31日(木)	みやこ町社会福祉協議会 第9回理事会



1月11日豊津地区小学校地鎮祭



1月13日町村議会議員研修会

# 一般質問

柿野 義直 議員	11p
1 先の職員不正採用について	
2 雇用調整助成金と非課税世帯給付金について	
3 高齢者の暮らしを支える	
原田 和美 議員	12p
1 教育行政について	
2 政治倫理条例について	
3 豊津地区小学校建設工事について	
4 負担金・補助金及び交付金について	
柿野 正喜 議員	13p
1 コロナ対策の報告	
2 図書館の休館について	
熊谷 みえ子 議員	14p
1 独自支援策の検討を	
2 コロナ禍で困窮している方の把握と支援について	
3 ワクチン接種状況は	
4 新型コロナによる学校環境対策について	

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、執行機関に対し、説明を求め又は所信をただすものです。みやこ町議会では、年4回の定例会で一般質問をすることができま



かきの よしなお  
**柿野 義直**  
 議員



▲映像はこちら

**Q** 井上町長は先の職員不正採用での最終決定者として、責任を示せ

**A** 反省すべき点は真摯に反省し、全力を傾注し再発防止に取り組んでいる

**Q** この事件では議員と副町長が辞職した。井上町長は「私は関係しておりません」と責任逃れをしているように思う。受験資格年齢を28歳から30歳に引き上げ、1次の集団面接、2次の筆記試験へと従来の順序を変更するなど、作成的にも受け取れる。変更は町長が提案したのか、こうした

**A** ことを許し、合格の最終決定者としての責任は大きい。

**A** 事件については司法の判断が下されているが、町政を預かる身として深く反省している。町に対する住民の皆様の信用と信頼を回復することが今の私に課せられた使命だと考えている。

**Q** 町長選挙の公約に綱紀粛正が盛り込まれてないがどうしてか。

**A** 綱紀粛正は当然のことであり、あえて書くことでもない。

**Q** 隣の市長選挙では職員採用等に厳正に対応するという公約を掲げた市長が誕生している。綱紀粛正をしっかりと掲げて、そうした関心を町民に持ってほしい、町民もそういう思いで町政に関わるといったことが大切である。

**A** そう思われるのであれば、あなた自身が立候補して言ったらどうですか。

**Q** 雇用調整助成金と非課税世帯給付金について

**Q** 長引くコロナ禍で雇環境は悪くなっている。町の企業を支える雇用調整助成金はどうな状況か。

**A** 2月1日付で企業連絡協議会に経営状況について

のアンケートをした。回答のあった11社のうち助成金を活用した企業は8社だった。金額まで回答したのは3社。商工会では把握していないとのことだった。県では申請事務等に追われていて自治体ごとのデータはまとめていない、今後も提供する予定はたっていないとのこと。町としては国・県や企業からの情報収集に努め、町独自の経済対策を取り組んでいきたい。

**Q** 住民税非課税世帯給付金の支給状況はどのようなものか。

**A** 世帯全員が令和3年度住人税均等割等非課税の世帯および課税世帯でも新型コロナウイルスの影響で家計が急変した世帯に1世帯当たり10万円の支給を行うもの。3月10日までに2087件支給している。家計が急変した世帯の受付は令和4年9月30日まで。

町独自の事業としてはコロナ感染による自宅療養者等への買物支援に取り組んでいる。

非課税世帯の変動は令和2年度2363世帯、令和3年度は2501世帯となっている。

**Q** 高齢者の暮らしを支える

**Q** 三島団地等でお住いの高齢者から手すり設置の要望が出ている。三島団地や下荒谷団地の周りには急な坂があり、至急に対応を求めたい。

**A** 関係機関等を含め対応を検討していきたい。

Q

## 勝山地区小学校再編を優先すべき

A

勝山地区の希望している方向で実施を考えている



原田 和美  
はらだ かずみ  
議員



映像はこちら

**Q** 犀川地区・豊津地区では学校再編が進んでいるが、勝山地区については予定地も決まっていない状況にあるが、今後の予定地を含めた計画を問う。

**A** 本町の学校再編については、児童数の減少や校舎の老朽化が進んでいることから、公共施設再配置計画により、計画的に再編を行っている。昨年9月の議会定例会中においても、中学を先行して併せて勝山地区の再編を行う旨報告している。

**Q** わたしは、勝山地区の皆様を裏切らないためにも中学校1校にする再

編より、勝山地区小学校の再編を優先すべきと考えるがどうか。

**A** 財政上のこともあるが、担当課と相談して、勝山地区の希望している方向で実施していかなければいけないと考えている。

### 政治倫理条例について

**Q** 条例を守らないのに何の罰則もない、効力もない、ましてや規制を行わないような条例は必要ないのではないか。町長に考えを問う。

**A** この条例は、罰則によって倫理を遵守させるものではなく、わたしを含めた町三役及び議会議員が自らその人の人格と倫理の向上に努め、町政に対する町民の信託にこたえるため倫理基準として、遵守規定等を定めているものであると理解している。

### 豊津地区小学校建設工事について

**Q** 平成31年度に豊津地区小学校建設に伴う予算が予算書に掲示された。そこで3年間の落札業者を予定価格・落札金額・内容等を問う。

**A** 豊津地区小学校建設に伴う予算については、令和3年度から令和5年度において、総額18億9630万円の継続費を設定した。平成31年度から令和3年度までに關する資料は後ほど提出する。

**Q** 建築課長にお尋ねするが、新築工事が出る前に、地元業者が配水管工事をしていった。造成工事と配水管工事の検査はしたのか。

**A** 配水管工事の検査はした。

**Q** 地元業者の入札単価は絞る、大手の入札単価は上げるといふ、現在の入札の在り方はいかがなものか。地元をかわいがって、大手を絞るべきでは。回答は求めない。

### 負担金・補助及び交付金の支出について

**Q** 健全な財政運営について、転作についての資料請求を行い、提出していただいたが内容について伺う。

**A** 令和3年度の大豆・そばの作付けにおいて、現地確認を実施した際に播種発芽の確認ができなかったものについて、生産者と打ち合わせの上で経営安定対策補助の対象から除外したものがあつた。補助対象となつている大豆・そば・麦についても一反当たりの収穫量が著しく平均を下回る営農組合等の生産者に対して、その要因がわかる理由書や根拠となる資料を提出させることとしており、その中で合理的でないものは、補助金の返還を求めている。

**Q** 資料請求した資料に間違いがある場合、責任を取っていただく必要がある。

**A** 調査の上回答する。



かきの まさき  
議員 柿野正喜



▲映像はこちら

**Q** 今一番の関心事はコロナ対策と  
思うが、登庁後コロナ対策の  
報告を受けているか

**A** 担当課に迅速に行うよう  
指示している

**Q** 国会での政府答弁は全  
国自治体の97%から2月中  
にワクチン接種を希望する  
高齢者の3回目の接種を終  
えるとの報告があったと答  
弁しているが当町の接種状  
況を伺う。

**A** 251人が接種してお  
り65歳以上の人口に対する  
接種率は55.1%である。

**Q** みやこ町は国へ2月中  
に接種を終えることについ  
てどう報告したのか。

**A** 努力するも2月中は難  
しい3月上旬ぐらいに終え  
ると報告した。

**Q** 接種を終えない3%の  
自治体の中にある状況をど  
う判断するか。

総務、厚生労働両省は28日、2月末までに  
新型コロナウイルスワクチンの3回目接種の  
時期を迎える高齢者らに対し、全市区町村の  
97.4%に当たる1696自治体が希望者への接  
種を終える見込みだと発表した。

令和4年1月29日新聞報道より

**A** 他市町村の報告時の状  
態と現状の接種状況は乖離  
している。確かに報告時は  
3%の中にあるが現状は早  
い方だと認識している。

**Q** 今一番の関心事はコロ  
ナ対策と思うが、登庁後そ  
の協議をしているのか。

**A** 担当課とは逐次相談し  
ており報告は事後でよい、  
すべきことを迅速に行うよ  
うに指示をしている。

**Q** 図書館等の休館について  
公共施設は、コミュニ  
ティの継続や住民にとって  
の居場所など、施設ごとに  
目的を果たす役割がある。  
状況によりできる限り保障  
されなければならないと考  
えるが、みやこ町では1月  
25日に図書館、公民館など  
公共施設を休館としたが、  
その効果をどのように評価  
しているか。



直近3ヶ月の町内の感染者数	
月	人数
1月	107人
2月	319人
3月	227人

**A** 町民の健康と安全を最  
優先し、新型コロナウイルス  
の感染力の強さを考えた  
場合、人と人が接触する機  
会を少しでも減らすことが  
感染防止につながると判断  
し、休館することはやむを  
得なかったと考えている。

**Q** 政府の専門委員会の意  
見はオミクロン株の特性に  
合った対応との発言であつ  
た。隣の町はいまだに休館  
をしていない。感染者状況  
を見るとその効果は感じな  
い。

**A** 県内には休館していな  
いところが多くあるが、オ  
ミクロン株の感染力の強い  
こと、学校でクラスターが  
発生したため休館を決めざ  
るを得なかった。

Q

## 新型コロナウイルス感染症の 独自支援策をもとめる

A

積極的に躊躇なく取り組みたい



くまがい みえこ  
議員 熊谷みえ子



映像はこちら

**Q** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の使途は地方自治体が自由を選択できる。コロナ禍のなか、みやこ町の独自支援策を求める。

**A** 補償を速やかに行业者、小規模事業を応援するなど事業者の立場に立った丁寧な相談体制を作ることを目指す。事業者復活支援金(※)を受け取るための対策は。

**A** 観光まちづくり課、商工会に遠慮なく相談をいただきたい。今後臨機応変かつ迅速な支援のあり方を考え、できることは積極的に躊躇なく

取り組みたい。

コロナ禍で困窮している方の把握と支援について

**Q** 食糧支援など取り組まれている自治体もあるが支援体制を求める。自宅療養家庭への支援策はどうか。自宅療養者に医療や支援の手が届かない事態を繰り返さないための自治体としての取り組みは。

**A** ① 医師会とも協力して地域の医療体制を確保すること。  
② 自宅療養者への食糧・日用品の提供体制の整備。  
③ 保健所との情報共有体制を整えることが求められているが現状はどうか。

**A** 保健所と連携して濃厚接触者に対する買い物支援を行っている。

ワクチン接種状況は

**Q** 3回目の接種状況また新規に接種希望がある場合の対応はどうか。

**A** 新規に接種希望の対応はやまびこ診療所において実施している。

**Q** 交通の便の確保のためあいのりタクシーの活用としては。

**A** ご自分でやっていただくようお願いしている。

新型コロナウイルスによる学校環境対策についてタブレットでの学習支援の取り組み状況はどうか

**Q** コロナ禍の外出自粛などでデジタルデバイスに触れる時間が長くなって視力の低下など子どもの目を守るための対策が必要ではないか。指導の在り方についてどう取り組むのか。

**A** 中学校では、家庭にあるパソコン・タブレット・スマートフォンを活用した学習活動を進め、学習機会の確保に努めている。

就学援助制度受給状況

**Q** 子育て応援の対象者の拡大を求める。せめて学校給食は全児童、全生徒対象とすべきと考えるがどうか提案する。

**A** オンライン学習通信費の全額支給が新たに対象としてあげられている。みやこ町では今後対象とするか。

**A** Wifiの補助を含めて新年度に検討したい。

### (※) 事業者復活支援金 とは

新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化に伴う需要の減少又は供給の制約により大きな影響を受けて、自らの事業判断によらずに対象月の売上が基準期間の同月と比べて50%以上又は30%以上50%未満減少している中小法人等及び個人事業者等に対する支援

4月10日実施の町長選挙で新町長が決まりました。

## 内田 直志 (うちだただし)

任期 令和4年4月23日～令和8年4月22日

4月10日実施の町議会議員の補欠選挙に当選され、新しくみやこ町議会議員になった2名を紹介します。

議席番号1番  
いしまつ ゆうた  
石松 雄太



議席番号2番  
うめもと ともあき  
梅本 智明



議席番号	名前	備考
1番	石松 雄太	
2番	梅本 智明	
3番	肥喜里雄二	
4番	柿野 正喜	
5番	中山 茂樹	
6番	小田 勝彦	
7番	中尾 昌廣	
8番	浦山 公明	
9番	大束 英壽	
10番	柿野 義直	
11番	原田 和美	
12番	熊谷みえ子	
13番	飯本 秀夫	副議長
14番	田中 勝馬	議長

変更になった議席番号のお知らせです。  
この14名で令和5年4月30日まで活動していきます。

### 令和4年4月26日 臨時議会を開催

協議事項

行橋京都メディカルセンター組合議会議員の選挙 ほか

※ 詳細は次号に掲載します。

# がんばっちよる

## 徳永サロン・ケア・トランポリン交流会

老人クラブ活動の一環として、従来から「ペタンク交流会」を実施していましたがコロナ対策で中断。しばらく経ってから高齢者に有効な「フレイル予防」には「ケア・トランポリン」の

運動が良いとテレビで知り、そこで行政担当へ確認すると、近隣地区で実施しているので申し込みがあれば…との回答でした。

早速申し込みをして数ヶ月後に「徳永サロン・ケア・



トランポリン交流会“を立ち上げ、区民の自由参加を促すことになりました。

しかし、心配のタネは、限られたスペース、限られた時間、器具は4台、多数参加になれば…でした。しかし、フタを開けてみると適当な人員編制に収まることになりました。

女性インストラクターの多才な号令と身振り手振りで笑いを誘い、緊張感がほぐれて和やかな雰囲気

に終始。行政の方の支援により、一定回数参加すれば、ゴミ袋や商品券のオマケ付きです。

認知症予防は「食・運動・社会参加」と言われていますが、この試みも人のためでは

なく、自分のためだと改めて実感しているところです。

徳永区民生委員

小林 正道



問合せ先  
 保険福祉課 高齢者支援係  
 TEL 3213377

**「がんばっちよる」団体を大募集**

町内でがんばっている団体を随時募集しています。

掲載を希望される団体は、  
 みやこ町議会議事事務局 ☎32-2655 まで

### 編集後記

国家指導者は悲惨な戦争をしてはならない。

新型コロナウイルスの脅威が、ワクチンや飲み薬の開発により薄れつつある。そのようななか、第三次世界大戦、核戦争が起きるのではないかという新たな脅威がロシアによっておこされた。

各国民の一人一人の心の中には、戦争をしようという敵対心はないが、国対国という関係になると、なぜか敵対心がおこり、国家の指導者は国民を戦争へとかりたさせる。

国家の指導者は絶対に戦争をしてはならぬ。政治と外交努力により国家間の問題は解決すべきであり、穏やかに生活している国民を犠牲にしてはならぬ。

ロシアとウクライナの戦争が一日も早く解決し両国民が平和に暮らせるようになることを祈念する。

中山 茂樹

### 議会広報特別委員会

- |       |        |
|-------|--------|
| 委員長   | 熊谷 みえ子 |
| 副委員長  | 中山 茂樹  |
| 委員    | 原田 和美  |
| 委員    | 柿野 正喜  |
| 委員    | 肥喜里 雄二 |
| 発行責任者 | 田中 勝馬  |